

# 皆様の学校で和食給食に取り組んでみませんか？

## 例えば「和食給食の献立開発」

地元の郷土料理や年中行事にちなんだ行事食など、地域の食材を活用した和食給食献立を作りたい！



例えば、和食料理人さんと地域の食材を活用した和食献立を開発する場合・・・

- ①献立開発  
調理師謝金：7,900円×4H×4メニュー＝126,400円  
食材費：2,500円×4メニュー＝10,000円  
通信運版費：一式10,000円
- ②調理指導  
調理師謝金：7,900円×2H×4メニュー＝63,200円  
旅費：21,400円(7ロック泊2日)×2名＝42,800円  
賃金：5,100円×2H×4メニュー＝40,800円  
食材費：10,000円

計 303,200円

※児童等への和食給食提供のための食材費は、給食費負担。料理人の単価は大学教授級7,900円として計算。

## 例えば「和食給食推進セミナーの開催」

学校関係者や保護者に、和食給食への理解を深めてもらうためのセミナーを行いたい！



例えば、和食料理人さんや生産者によるセミナーを開催する場合・・・

- 講師謝金：7,900円(大学教授級)×2時間×2名＝31,600円  
旅費：21,400円(7ロック泊2日)×2名＝42,800円  
会場借料：20,000円/1日＝20,000円  
資料印刷費：100名×10P×89.12円＝89,120円  
通信運版費：一式10,000円

計193,520円

## 例えば「食育授業の実施」

子どもたちに、和食に興味を持ってもらうため、和食に関する授業や調理実習を行いたい！



例えば、学校で和食料理人さんによる授業や調理実習をする場合・・・

- 講師謝金：7,900円(大学教授級)×3H×1校＝23,700円  
講師旅費：21,400円(7ロック泊2日)×1回＝21,400円  
資料印刷費：100名×10P×89.12円＝89,120円

計134,220円

これらをすべて実施すると、1校当たりでは、

1 和食給食の献立開発	303,200円
2 和食給食推進セミナーの開催	193,520円
3 食育授業の実施	134,220円
計	630,940円

**食育推進事業<sup>※</sup>(補助率1/2)を活用すれば、学校(自治体)負担は32万円程度です！**



市全体(例えば30校)の場合は、食育授業の実施が30校分となり合計460万円程度。

**食育推進事業<sup>※</sup>活用で、30校実施の場合でも自治体負担は230万円程度です！**

※ 平成29年度地域の魅力再発見食育推進事業(農林水産省補助事業)